

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ
保育所等訪問支援事業あかり

公表日 令和6年11月26日

利用児童数 2024/9/2 現在 5人

回収数 5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5	0	0	0		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5	0	0	0		個別支援では静かな空間を準備し、安心して課題に取り組める工夫をしている
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5	0	0	0		
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	5	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	0	0	0		子どもの特性理解を深めるために保護者からの情報を頼りに支援を考えたり、担任の先生と情報交換を行っている
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	5	0	0	0		保護者の意向と本人の思いを大切にしている
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	0		訪問先への説明も含めた契約を交わし、事業の説明をしている
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	0	0	0		訪問先への説明も含めた契約を交わし、事業の説明をしている
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	5	0	0	0		事業所内で行う研修会の案内を提供している
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	0	0		定期的に懇談を実施し、保護者と対面で話し合いを行うようにしている
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5	0	0	0	支援前と支援後に様子を聞き取ったり、支援の内容を話すと同時に、後日報告書を作成している
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5	0	0	0	おたより帳にて支援の様子を伝えている。必要に応じて報告書を渡したり、電話で連絡している
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	0	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	0	0	0	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4	0	0	1	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4	1	0	0	子どもの特性によって、訪問日の予定を伝えたり事前に支援の内容を伝えている
	28	事業所の支援に満足していますか。	5	0	0	0	保護者や子どもに寄りそいながら支援を提供していく

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ 保育所等訪問支援事業あかり		令和6年11月26日				
		利用児童数			令和6年9月2日 現在 5か所	回収数 5か所
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	2	0	支援の仕方やヒントを優しく、詳しく教えて下さるので分かりやすい 分かりやすいという面ではプラス評価ができるが、取り入れやすさという面で評価に迷う	小学校に踏み込んだ支援は、経験したことがないため、他事業所より訪問支援の内容や関係性作りについて学ぶ機会を取り入れていきたい。また、取り入れやすさという観点も忘れずに、子どもに合った支援方法を一緒に考えていきたい	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	1	0	大満足です 新しい支援方法、我々がこれまで取り組んできたものとは違うアプローチで参考になった	特性理解を深めるために、先生方から子どもの様子を聞き取りながら子どもに合った支援を提供していく。そのためには日々、支援の向上を図るよう研修や学びの場へ足を運びたい	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	1	0	その子をじっくり見つめて特性やその時の思いなどを教えて下さり、保育をする上でとても参考になります	支援後にふりかえりの時間を設定しようと考えているが、なかなか調整が難しい。報告書だけでは、一方的な部分もあり伝えられないことも多くある。改善として電話連絡や後日、話し合いの場を設定する工夫が必要かと考えている	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	3	0	報告書をすぐに作成して下さり、その日の様子をくわしく書かれていて、担任の知らなかった事を知る事ができる。集団のなかで見えなかったところを教えていただき保育に生かすように心がけている	限られた時間のなかで、具体的な支援を実施するには訪問先との打ち合わせが必要となる。どのようなことが課題となっているのか、場面を限定するなど、訪問先の現場で本人が困っていることを具体的に教えていただきたいと思っている。そのため、より連携を図る必要があると感じている	
5 事業所からの支援に満足していますか。	2	3	0	毎回ありがたく、アドバイスをいただいています 児童に対しての直接の支援を拝見したいです。支援へのアドバイスにタイムラグがあるとなかなか対応への結びつきも薄くなるので、「直接支援」を学べる機会があればと思います	日々、本人の様子や状況を伝え合える関係づくりや連絡体制を構築していきたいです	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>* 園や担任から伝えづらい事も上手く保護者に伝えて下さり、助かっています。報告書があるので、その時間にどんな指導をされたのか、どんな取り組み方をしていたのかがよく分かります。写真が入っていてとても分かりやすい。</p> <p>* 利用児に直接どのように配慮されて、どのような姿になったのか、その場で学びたいです。</p> <p>* 最大月2回、1回につき2時間と回数・時間ともに少なくこの制度を有効に活用できているのか分からない。本児がいない場所で相談したいこともあるが、時間的にも本校の体制的にもそれが難しい。支援員さんが本人が年長児のときに関わってくださっているの、小さい頃からのことをふまえて支援して下さるのは大変助かる。半面、本校の保護者と言う戸惑いも正直言うところある。</p> <p>* 児童に寄り添った支援に感謝しています。訪問支援員さんの柔軟な支援に、学校も学ぶことが多いです。学校での生活・学習の様子を関係教員にもよく聴いて受け止めてくださるのでありがたいです。今後も「目的」を共有しながら共に歩むことができたらと思います。</p>				<p>* 引き続き報告書は作成し、支援の内容や考えについては報告書で伝えていきたいと思う。また、特性理解についても子どもの見方や捉え方は子どもによって異なることを伝えていきたいと思う一方で、限られた回数・時間のなかで提供できる支援にも限りがある。訪問前に、最近の様子や前回の訪問前とは違った様子があれば情報を共有できればいいなど思っている。そのためには、気軽に連絡し合える関係づくりや連絡体制を強化していくことが課題となる。ふりかえりを行うにしてもお互いに合う時間を設定することは困難ではあるが、できるだけ対面で話を共有していきたいと考えています。</p> <p>* 幼稚園・保育園・児童クラブ・小学校と訪問先によって対象児の年齢や特性、環境が全く違うため支援員も学ぶことが多くあり、支援のスキルを磨く必要があると感じている。同時に、一緒に日々の悩みを共有しながら支援方法について考え、実践していくなかで本人に合った支援を提供していきたいと考えています。そのためには協同が必要なため、気軽に思いを言い合える関係を構築していきたいと思っています。</p>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ 保育所等訪問支援事業あかり		公表日 令和6年11月26日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	0		
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	1	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	1	0	定期的に懇談を実施し、家庭での様子や集 団での様子を聞き取るなかで支援計画の見直 しにつなげている	日々の情報共有を徹底していく
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	1	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	0		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1	0		基本の徹底と支援スキルの向上を目指して 他事業所への見学や積極的な研修の参加
適切 な支 援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	1	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	0		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1	0		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	1	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	1	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	1	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	0	支援後に報告書を作成し、支援での様子や 支援方法について提案している	引き続き、報告書を作成し見て分かりやす い支援や取り入れやすい支援を一緒に考えて いく
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	1	0		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	1	0	支援の内容を記録にとり、後日報告書を作 成している		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	1	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0		保護者から同意を得て引継ぎシートを作成し、本人の強み・弱みを分かりやす形で伝えるようにしている
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	0		地域の幼稚園・保育園・児童クラブを対象に希望があった施設を対象に研修を実施し、学習会を開催している
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	0	事業案内の説明文書の作成し、契約時に説明をしている	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	0	学習会や研修の案内を提供している	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	0		契約終了した家庭に対しても、相談があれば相談支援員と一緒に連携して可能な限り対応している
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	0	相談支援員と連携し、必要に応じてカンファレンスを行っている	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		基本の徹底

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0		基本の徹底
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	0		基本の徹底